

安城市の 財政公表

図▶財政課(☎71)2275)



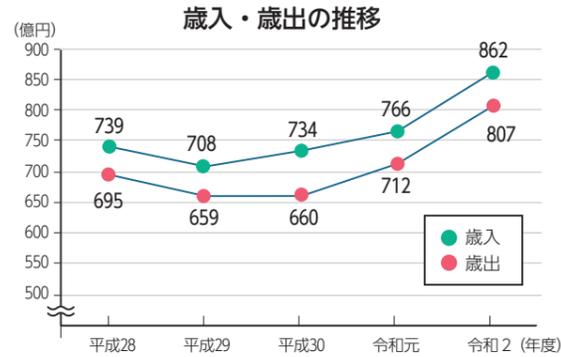
安城市のお財布の中身を見ていこう!

令和2年度の決算の概要や市の財政状況をお知らせします。

令和2年度決算

コロナ禍にあっても健全財政を維持

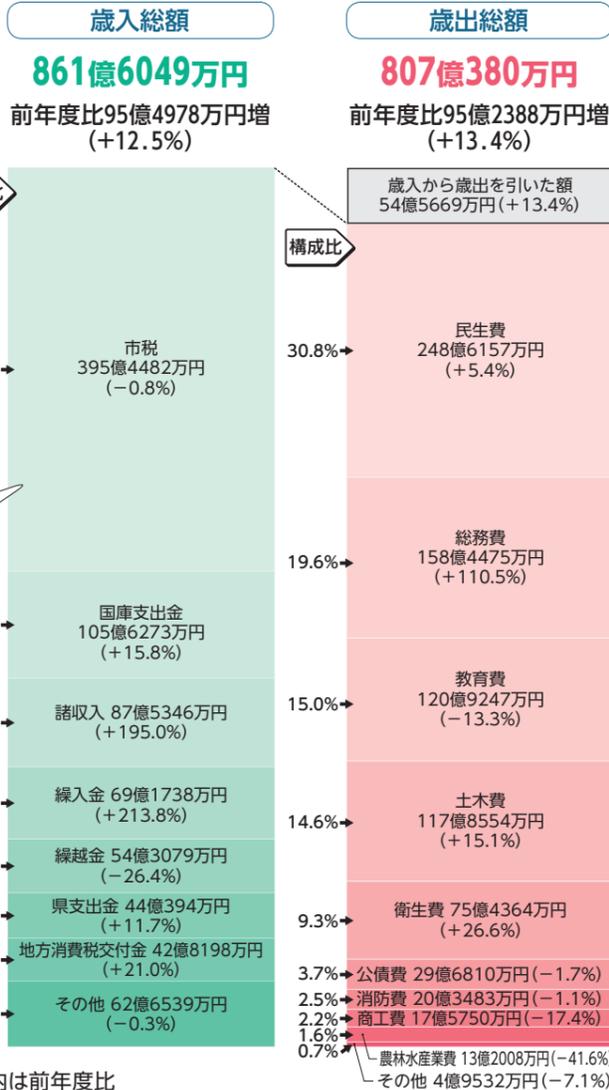
新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の発令等により、社会経済活動の大幅な制限を余儀なくされた令和2年度。市は、感染症対策・雇用対策・経済支援に主眼を置いた様々なコロナ対策を緊急かつ迅速に実施し、市民生活や地域経済の下支えに全力を挙げてきました。基金の活用等により、名鉄新城駅舎の改修や北部学校給食共同調理場の整備等の大型事業についても予定どおり実施。この緊急事態においても堅実な行財政運営を堅持しました。



一般会計

歳入・歳出ともに過去最高額に。収支は54億円の黒字になりました

一般会計とは、福祉や教育、道路整備等、行政の基本的な事業を行うための会計のことです。令和2年度は、歳入861億円余(前年度比12.5%増)、歳出807億円余(同13.4%増)といずれも過去最高額となり、収支は54億円余の黒字となりました。

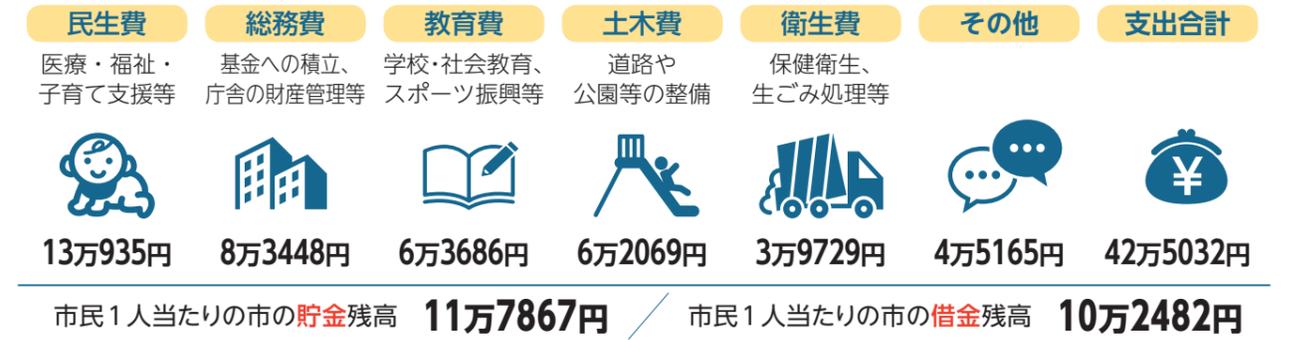


●市税の一部の使い道

事業名称	事業費	税からの充当額
公園整備事業	3668万円	1800万円
下水道事業	6993万円	580万円
内水対策事業	3億3365万円	1890万円
市街地開発事業	27億8486万円	4億8470万円
公債費	23億7937万円	19億8450万円
計	56億449万円	25億1190万円
入湯税	観光振興事業 3318万円	101万円

●市の支出を市民一人当りに換算すると

※令和3年3月31日現在の人口18万9877人で算出。



令和2年度に取り組んだ主な事業

新型コロナウイルス感染症対策事業

安城プレミアムお買物券を発行

市内飲食店・小売店の支援、消費喚起、景気の底上げを図ることを目的として発行しました。(事業費2億500万円)



水道基本料金を無償化

家計・事業負担軽減を目的として、令和2年6月～9月分の基本料金を無償としました。(事業費2億6903万円)

緊急奨学支援金を給付

大学生等のいる収入が大きく減少した世帯に、15万円を支給しました。(事業費6390万円)

学校給食費を無償化

令和2年6月～12月分の小中学生の給食費を無償としました。(事業費4億7765万円)



3～5歳児の給食費を給付

3・4・5歳児1人につき、2万5000円を支給しました。(事業費1億3920万円)



児童生徒生活支援金を給付

就学援助受給世帯のうち、国の給付金の対象とならない二人親家庭の児童生徒1人につき、3万円を支給しました。(事業費1491万円)

中小企業者に支援金を給付

売上が減少した中小企業等に対し、10万円を支給しました。(事業費2億8243万円)

その他の主な事業



名鉄新城駅の駅舎改修



北部学校給食共同調理場の移転整備



スポーツセンターの改修



陸上競技場の改修

特別会計

特別会計とは、保険料や使用料等、事業内の独自の収入で運営している会計のことです。

会計名(事業)	歳入	歳出	差引
国民健康保険	151億4793万円	135億8934万円	15億5859万円
土地取得	146万円	91万円	55万円
有料駐車場	5億1426万円	1億6989万円	3億4437万円
安城桜井駅周辺特定土地区画整理	17億1774万円	16億4358万円	7416万円
介護保険	109億9063万円	101億8548万円	8億515万円
後期高齢者医療	23億1617万円	22億9059万円	2558万円
特別定額給付金給付	191億2987万円	191億2987万円	0円



財政の現状とこれから

自治体の財政状況を判断する健全化判断比率は良好で、健全財政を維持しています。しかし、新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化への対応や、医療・介護等の社会保障、公共施設の改修費等、様々な支出の増加が予想されます。限られたお金の使い方と集め方の見直しをより一層進めます。

●市の借金と貯金残高

	会計	金額	前年度比
市債残高(市の借金)	一般会計	194億5894万円	+2449万円
	特別会計	5億8197万円	-2億1776万円
基金残高(市の貯金)	一般会計	160億9253万円	-93万円
	特別会計	223億8031万円	-19億5042万円
	特別会計	46億40万円	+4850万円

<p>財政力指数</p> <p>1.25</p> <p>行政サービスにかかるお金を市税等で賄える割合(指数が1を超えるほど自主財源の割合が高い)</p>	<p>経常収支比率</p> <p>79.3%</p> <p>(全国市町村平均93.1%)</p> <p>借金返済等が市税等の定期的な収入に占める割合(比率が高いほど自由に使えるお金が少ない)</p>
---	--

●健全化判断比率

指標	早期健全化基準	安城市
実質赤字比率(一般会計等の赤字の割合)	11.38%	赤字なし(-10.21%)
連結実質赤字比率(3会計を合わせた赤字の割合)	16.38%	赤字なし(-27.93%)
実質公債費比率(年間の借金返済額の割合)	25.0%	0.2%
将来負担比率(将来の負担となる借金の割合)	350.0%	-(-62.8%)

◀各指標が早期健全化基準を上回ると、財政健全化への取り組みが必要になります。

今後の取組み

事業の選択と集中

経常経費の節減、合理化・効率化に徹底的に取り組みます。

自主財源の確保

市税等の収納率の向上を図るとともに、広告収入等の自主財源確保を進めます。

適切な資産管理・運用

公共施設等の資産の適切な維持保全と財政負担の軽減の両立を図ります。



公営企業会計

公営企業会計とは、地方公共団体が経営する企業の会計を指します。安城市では、水道事業、下水道事業が該当し、決算額は下記のとおりとなりました。

会計名	区分	決算額	主な内容
水道事業	収益的収入	35億3366万円	水道使用料
	収益的支出	29億4706万円	泉水受水費
	資本的収入	4億1360万円	工事負担金
	資本的支出	17億9325万円	建設改良費
下水道事業	収益的収入	30億6625万円	下水道使用料
	収益的支出	29億8123万円	維持管理負担金
	資本的収入	17億2156万円	一般会計出資金
	資本的支出	29億8608万円	建設改良費

資産

公有財産	
土地	268万1390㎡
建物(延べ面積)	54万5500㎡
有価証券	3270万円



令和3年度上半期・予算執行状況

一般会計(歳入)

款別	予算額	収入済額	収入率
市税	360億5387万円	216億5545万円	60.1%
国庫支出金	100億3388万円	34億4687万円	34.4%
県支出金	43億9935万円	5億9000万円	13.4%
地方消費税交付金	42億円	24億6951万円	58.8%
繰入金	36億6828万円	0円	0%
諸収入	33億9166万円	6億5001万円	19.2%
繰越金	25億3615万円	54億5669万円	215.2%
市債	21億8280万円	0円	0%
使用料及び手数料	9億5653万円	4億8773万円	51.0%
その他	32億8119万円	17億2742万円	52.6%
計	707億371万円	364億8368万円	51.6%

一般会計(歳出)

款別	予算額	支出済額	支出率
民生費	276億3273万円	108億4285万円	39.2%
教育費	109億1797万円	43億7385万円	40.1%
土木費	96億2342万円	32億854万円	33.3%
衛生費	75億4661万円	22億9345万円	30.4%
総務費	61億610万円	21億362万円	34.5%
公債費	31億4975万円	15億6433万円	49.7%
消防費	21億437万円	8億4343万円	40.1%
商工費	15億4030万円	7億9006万円	51.3%
農林水産業費	14億5741万円	6億5602万円	45.0%
議会費	4億1133万円	2億3257万円	56.5%
労働費	1億1372万円	3874万円	34.1%
その他	1億円	0円	0%
計	707億371万円	269億4746万円	38.1%

特別会計

会計名(事業)	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	137億7147万円	63億347万円	60億1456万円
土地取得	100万円	55万円	0円
有料駐車場	2億3200万円	4億3818万円	5042万円
安城桜井駅周辺特定土地区画整理	13億6300万円	3億5554万円	5億3094万円
介護保険	110億800万円	49億5543万円	44億7884万円
後期高齢者医療	24億4300万円	9億179万円	4億3410万円
計	288億1847万円	129億5496万円	115億886万円

公営企業会計

会計名	区分	予算現額	執行済額
水道事業	収益的収入	33億2400万円	15億7353万円
	収益的支出	32億3700万円	7億6618万円
	資本的収入	4億円	4540万円
	資本的支出	18億3700万円	3億902万円
下水道事業	収益的収入	31億8800万円	15億2711万円
	収益的支出	31億300万円	6億1002万円
	資本的収入	16億6300万円	4億615万円
	資本的支出	29億5400万円	11億2268万円

収益的収支：経営活動により発生する収入・支出
資本的収支：施設を建設・整備するための収入・支出